

第 4 章 調査票

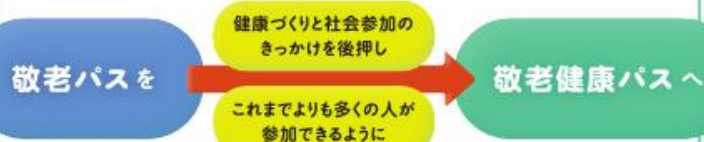
I アンケート同封文

アンケート調査にご協力ください！

札幌市では、市民の健康寿命を延ばしていくための取組を進めており、とりわけ高齢者の方々の明るく豊かな老後の生活につながる取組として、「敬老優待乗車証（敬老バス）制度」を実施しているところです。

このたび、本市ではこの敬老バスを、健康づくりと社会参加のきっかけを後押しし、これまでよりも多くの人に参加いただける「敬老健康バス」として、さらにより良い制度へ発展させていきたいと考えています。

このアンケート調査は、幅広い世代の市民の皆様からご意見を伺い、市民の皆様とともに、敬老健康バスをより良い制度とするために実施するものです。



歳を重ねることは誰にでも訪れる未来です。
あなた自身や家族等の身近な高齢者の方々、
そしてさっぽろの未来と一緒に考えてみませんか

詳しくは
次のページを
ご覧ください

札幌市では、誰もがいつまでも自分らしく活躍できる社会を実現できるよう、
健康寿命の延伸に向けた取り組みを推進しています。

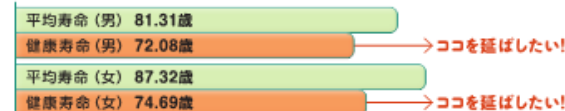
Q1. 健康寿命って何だろう？

日常的に介護などを必要とせず、自立した生活を送れる期間のことをいいます。

Q2. どうして健康寿命が延びることが大切なの？

一人一人が長く、健やかで心豊かな生活を送るために、健康寿命を延ばすことが大切です。

札幌市の平均寿命（2019年）と健康寿命（2019年推定値）



出典：平均寿命は令和3年札幌市衛生年報、健康寿命は厚生労働科学研究「大都市の健康寿命（2010～2019年）」

Q3. 健康寿命を延ばすために大切なことは？

徒歩や人との交流など、健康づくりや社会参加につながる活動を無理なく生活に取り入れることが大切であり、その結果、自然と健康な期間が延びているのが理想です。

Q4. 敬老バスってどんな制度？

趣旨 高齢者を敬愛するとともに、外出を支援し、明るく豊かな老後の生活の充実を図ることを目的とした制度です。

概要 市内にお住まいの70歳以上の方を対象に交付。自己負担金に応じたチャージ額を対象交通機関でご利用いただくことができます。

※対象交通機関：市営地下鉄、市電、中央バス、ジェイ・アール北海道バス、じょうてつバス、夕鉄バス、ばんけいバス（市内の乗り降りのみ）

チャージ額	自己負担額
10,000円	1,000円
20,000円	3,000円
30,000円	6,000円
40,000円	8,000円
50,000円	10,000円
60,000円	13,500円
70,000円（上限）	17,000円

Q5. 敬老バスってどのくらい利用されているの？

対象者数
(令和4年度実績)
428,109人
(交付者数：358,314人)

対象者の平均チャージ額
(令和4年度実績)
11,431円

▶ 敬老バスチャージ者割合



同封の調査票では現行の敬老バスに関するもののほか、
敬老健康バス(案)のあるべき姿や期待することなどをお尋ねしています。

Q6. 敬老バスを良くするってどういうこと?

1 健康づくりと社会参加の きっかけを後押し

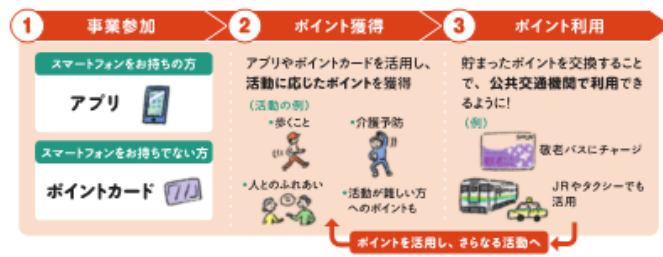
公共交通機関を利用した活動の支援に加えて、
身近な地域で取り組む健康づくりや人とのふれあ
い活動を後押しし、ポイントで評価します。

2 これまでよりも多くの人に 参加いただけるように

敬老バスの利用先の拡大(JR、タクシー等)、身体
的な状況により活動が難しい方にもご参加いた
けるようにするほか、自己負担金を廃止します。

Q7. 敬老健康バス(案)ってどんな制度なの?

制度イメージ(案) 制度のイメージは以下のとおりです。



① 事業参加 以下のいずれかの方法で、事業に参加いただくことができます。



② ポイント獲得

- 対象の活動に参加すると**ポイント**が貯まります。
 - ポイントは、専用アプリ又はポイントカードで管理をします。
- (例) 徒歩、介護予防活動への参加、人とのふれあい、通いの場、スマホ教室への参加等
※身体的状況等により活動が難しい方もポイントを得て事業に参加できるよう検討していきます。

③ ポイント利用

- 貯まったポイントは**交換(上限:2万円)**することで、公共交通機関等で利用できます。
 - 交換上限を超えた分のポイントについても抽選会の参加に使用できる仕組みを検討していきます。
- (例) 敬老バス等へのチャージ、JRやタクシー等

アンケートの回答について

■ 回答方法

郵送の場合

調査票に回答をご記入のうえ、同封の返信用封筒(切手不要)でご返送ください。

WEBの場合

同封の調査票に記載のURLにアクセスいただき、同調査票右上に記載の「WEB回答用コード」を入力のうえご回答ください。

さらに…

WEBからご回答いただいた方
(希望者のみ)を対象に、
抽選で15名に
QUOカード(2,000円分)を
プレゼントいたします!

抽選の申込をご希望される方は
WEBフォームの最後に
氏名・送付先・連絡先等を
ご入力ください。

アンケート回答期限

令和6年1月17日(水)

お問い合わせや各種制度の詳細はこちらから

■ アンケートや敬老健康バスに関するお問い合わせ

050-3662-4042

受付時間:9:00~18:00
(土日祝、12/29~1/3を除く)

■ 敬老健康バスに関する詳細(札幌市公式HP)

健康寿命延伸に向けた新たな高齢者施策について
<https://www.city.sapporo.jp/koreifukushi/kenkoh/kenkohjumo2.html>



■ 敬老バスに関する詳細(札幌市公式HP)

敬老優待乗車証
<https://www.city.sapporo.jp/koreifukushi/ikigai/ikigai4.html>



敬老優待乗車証の事業概要

<https://www.city.sapporo.jp/koreifukushi/ikigai/ikigai19.html>



II 70 歳以上調査表

70歳以上調査票

敬老パスの利用実態等に関するアンケート

アンケートの回答方法について

◆アンケートの回答に当たっては、同封文書「アンケート調査にご協力ください!」についてもご一読ください。

◆郵送またはWEBからご回答をお願いします。

【郵送の場合】

アンケート調査票に回答をご記入のうえ、同封の返信用封筒（切手不要）でご返送ください。

【WEBの場合】

WEBから回答された方には抽選（15名）でQUOカード（2,000円分）をプレゼント!

下記URLにアクセスいただき、調査票右上に記載の「WEB回答用コード(※)」を入力のうえご回答ください。

※このコードは、有効回答を確認するためのものであり、個人が特定されるものではありません。

《回答フォーム》

・ <https://forms.gle/UEFwxjD3cMkBBhVf7>

右の読み取りコードからもアクセスできます。

（回答フォームからご回答いただく方は、紙の調査票を送付する必要はありません。）



◆封筒の宛名に記載のあるご本人様をご記入ください。ただし、ご事情により、ご本人様の記入が難しい場合には、ご家族の方に代筆していただいても構いません。

◆回答締め切り

令和6年1月17日(水)（郵送の場合は当日の消印有効）

1 あなたとご家族の状況について

問1 あなたの健康状態について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 健康である
- 2 どちらかといえば、健康である
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば、健康ではない
- 5 健康ではない

問2 あなたは、どのくらいの頻度で病院に通院されていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------------|----------|-----------|
| 1 ほぼ毎日（週5日以上） | 2 週に数回 | 3 月に数回 |
| 4 年に数回 | 5 入院中である | 6 通院していない |

問3 あなたは、あなたの現在の暮らしを経済的に見てどのように感じていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 ゆとりがある | 2 どちらかといえば、ゆとりがある |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば、ゆとりがない |
| 5 ゆとりがない | |

問4 あなたご自身の昨年1年間の収入について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

※ 収入には、給与や年金のほか、生活保護費などを含みます。

※ 1年間の金額が分からない場合は、1か月分を12倍するなどして計算してください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 50万円未満 | 2 50万円以上100万円未満 |
| 3 100万円以上150万円未満 | 4 150万円以上200万円未満 |
| 5 200万円以上250万円未満 | 6 250万円以上300万円未満 |
| 7 300万円以上400万円未満 | 8 400万円以上500万円未満 |
| 9 500万円以上 | |

問5 あなたの世帯（同居のご家族全員）の昨年1年間の収入について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

※ 収入には、給与や年金のほか、生活保護費などを含みます。

※ 1年間の金額が分からない場合は、1か月分を12倍するなどして計算してください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 50万円未満 | 2 50万円以上100万円未満 |
| 3 100万円以上150万円未満 | 4 150万円以上200万円未満 |
| 5 200万円以上250万円未満 | 6 250万円以上300万円未満 |
| 7 300万円以上400万円未満 | 8 400万円以上500万円未満 |
| 9 500万円以上 | |

問6 あなたは運転免許証を持っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 免許を持っていて、運転している | 2 免許を持っているが、運転していない |
| 3 免許を持っていたが、返納した | 4 免許を持ったことがない |

2 健康に関する考え等について

問7 あなたは、健康寿命という言葉を知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|----------|------------------------|
| 1 知っていた | 2 聞いたことはあったが、意味は知らなかった |
| 3 知らなかった | |

参考：同封文書「アンケート調査にご協力ください！」Q1

問8 あなたは、どのような人生を過ごしたいですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1 趣味等の生きがいを持ち、自分らしく生き生きと過ごしたい | |
| 2 友人や家族等、他者との繋がりを持ちたい | |
| 3 健康に気を配り、長生きしたい | |
| 4 いつもまでも働き続けたい | |
| 5 培った知識や経験を、若い世代へ伝えていきたい | |
| 6 身の回りのこと等、困ったときに周囲の人と助け合える関係を持ちたい | |
| 7 その他（ ） | |
| 8 特にない | |

問9 あなたが将来にわたって健康になっていくと、どのようなよい変化があなたや周囲の方、札幌のまちに起こると思いますか。ご自由にお書きください。

3 デジタル機器の活用について

問10 あなたはスマートフォンをお持ちですか。

- | | | | |
|------|---------|-------|---------|
| 1 はい | ⇒「問11」へ | 2 いいえ | ⇒「問12」へ |
|------|---------|-------|---------|

<問10で「1 はい」と回答した方にお尋ねします>

問11 あなたは、スマートフォンを持ってどのようなことが便利になったと感じますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 アプリやSNS（※）等を通じて家族や友人等とコミュニケーションをとれること |
| 2 カメラで写真やビデオを撮り、多くの思い出を保存できること |
| 3 電子マネー等のキャッシュレス決済が利用できること |
| 4 スケジュールの管理ができるようになったこと |
| 5 自身の活動量（歩数・消費カロリー等）や健康状態を管理できるようになったこと |
| 6 気軽に音楽や動画を楽しめること |
| 7 災害時に必要な情報を入手できること |
| 8 地図や位置情報を利用できること |
| 9 インターネット等で簡単に知りたい情報を得られるようになったこと |
| 10 その他（ ） |
| 11 特に便利になったと感じることはない |

※Facebook、X（旧Twitter）、LINE、Instagramなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス

4 外出や公共交通機関の利用の状況について

問12 あなたは、どのくらいの頻度で外出していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-----------|--------|
| 1 ほぼ毎日（週5日以上） | 2 週に数回 | 3 月に数回 |
| 4 年に数回 | 5 外出していない | |

問13 あなたは、どのくらいの頻度で公共交通機関（市電、地下鉄、バスなど）を利用していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-----------|--------|
| 1 ほぼ毎日（週5日以上） | 2 週に数回 | 3 月に数回 |
| 4 年に数回 | 5 利用していない | |

問14 あなたは、下記の交通機関や移動手段をどのくらいの頻度で利用していますか。ア～クそれぞれについて、「ほぼ毎日利用している」、「週に数回利用している」、「月に数回利用している」、「ほぼ利用していない」のいずれか1つに○をつけてください。

	ほぼ毎日 利用している	週に数回 利用している	月に数回 利用している	ほぼ利用 していない
記載例 地下鉄	○			
ア. 地下鉄				
イ. バス				
ウ. 市電				
エ. JR（鉄道）				
オ. タクシー				
カ. 自家用車				
キ. 自転車				
ク. その他 （ ）				

問15 あなたが、公共交通機関（市電、地下鉄、バスなど）を利用される目的について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------|------------------|------|
| 1 買い物 | 2 通院 | 3 趣味 |
| 4 家族や友人と会う | 5 ボランティア活動 | 6 通勤 |
| 7 その他（ ） | 8 公共交通機関を利用していない | |

問16 公共交通機関（市電、地下鉄、バスなど）を利用する頻度について、あなたは、5年前と比べてどのように変化していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------|---------|
| 1 増えた | ⇒「問17」へ |
| 2 やや増えた | ⇒「問17」へ |
| 3 どちらともいえない | ⇒「問18」へ |
| 4 やや減った | ⇒「問18」へ |
| 5 減った | ⇒「問18」へ |
| 6 覚えていない | ⇒「問18」へ |

<問16で「1 増えた」または「2 やや増えた」と回答された方にお尋ねします>

問17 公共交通機関（市電、地下鉄、バスなど）の利用が増えた理由について、主なものに1つだけ○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 敬老パス（紫色のICカード）を利用するようになったため |
| 2 通院する回数が増えたため |
| 3 趣味などで外出する機会が増えたため |
| 4 自家用車の利用を減らした、もしくは、やめたため |
| 5 タクシーの利用を減らした、もしくは、やめたため |
| 6 その他（ ） |

5 敬老優待乗車証（敬老バス）の制度について

札幌市では、明るく豊かな老後の生活につながる取組として、「敬老優待乗車証（敬老バス）制度」を実施しております。

このたび、本市ではこの敬老バスを健康づくりと社会参加のきっかけを後押しし、これまでよりも多くの人に参加いただける「敬老健康バス」としてより良い制度へと発展させていきたいと考えております。

参考：同封文書「アンケート調査にご協力ください！」Q4～7

問18 あなたは、敬老バス（紫色のICカード）の交付を受けていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1 受けている | ⇒「問21」へ |
| 2 受けていない | ⇒「問19」へ |

<ここから問 20 までは、問 18 で「2 受けていない」と回答された方にお尋ねします>

問 19 あなたが、敬老パス（紫色のＩＣカード）の交付を受けていない理由は何ですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 身体的な事情から利用できないため | 2 あまり外出しないため |
| 3 主に自家用車を利用しているため | 4 主にタクシーを利用しているため |
| 5 ＪＲ（鉄道）を利用しているため | 6 福祉乗車証を使用しているため |
| 7 手続きが面倒なため | 8 敬老パスの制度を知らなかったため |
| 9 ＩＣカードの使い方が分からないため | 10 その他（ ） |

問 20 あなたが、1 か月間に公共交通機関（市電、地下鉄、バスなど）を利用する金額について最も近いものはどれですか。あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1 1,000 円未満 | 「問 27」へ |
| 2 1,000 円以上 3,000 円未満 | |
| 3 3,000 円以上 5,000 円未満 | |
| 4 5,000 円以上 10,000 円未満 | |
| 5 10,000 円以上 15,000 円未満 | |
| 6 15,000 円以上 20,000 円未満 | |
| 7 20,000 円以上 | |
| 8 ほとんど利用しない | |

<ここから問 26 までは、問 18 で「1 受けている」と回答された方におたずねします>

問 21 あなたが、昨年度（令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月）に、敬老パス（紫色のＩＣカード）にチャージした金額について、あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 10,000 円分（自己負担 1,000 円） | 2 20,000 円分（自己負担 3,000 円） |
| 3 30,000 円分（自己負担 6,000 円） | 4 40,000 円分（自己負担 8,000 円） |
| 5 50,000 円分（自己負担 10,000 円） | 6 60,000 円分（自己負担 13,500 円） |
| 7 70,000 円分（自己負担 17,000 円） | 8 チャージしなかった |
| 9 昨年度は対象者ではなかった（70 歳未満） | |

問 22 あなたが、昨年度（令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月）に、敬老パス（紫色のＩＣカード）を利用した金額について、あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1 10,000 円未満 | 2 10,000 円以上 20,000 円未満 |
| 3 20,000 円以上 30,000 円未満 | 4 30,000 円以上 40,000 円未満 |
| 5 40,000 円以上 50,000 円未満 | 6 50,000 円以上 60,000 円未満 |
| 7 60,000 円以上 70,000 円未満 | 8 70,000 円（上限額全額） |
| 9 昨年度は対象者ではなかった（70 歳未満） | |

問 23 あなたは、敬老パス（紫色のＩＣカード）を利用して外出される際、どのくらい歩きますか。1 回に出かけた際の平均の歩行時間を記入してください。

※ 歩行時間は、自宅から駅やバス停までの移動、買い物などの目的地での移動を含めた合計の時間としてください。

分

問 24 あなたは、敬老パス（紫色のＩＣカード）を利用して外出される際、買い物や飲食代、娯楽費などに、どのくらいのお金を使いますか。最近 1 か月間を振り返っていただき、1 回に出かけた際に使う平均の金額を記入してください。

※ 買い物や飲食代、娯楽費などの合計額とし、交通費と医療費のみ除いてください。

円

問 25 敬老パスが、あなたの外出にどのように影響があると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|--------------------------|
| 1 外出をする機会が増えている |
| 2 遠くまで出かける機会が増えている |
| 3 家族や友人と出かける機会が増えている |
| 4 タクシーや自家用車を利用する機会が減っている |
| 5 その他（ ） |
| 6 特に影響があるとは思わない |

問 26 もしも、敬老パスを利用できる金額が少なくなった場合、あなたの「市電」「地下鉄」「バス」を利用する頻度は、どのように変化すると思いますか。あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|------------------|
| 1 減ると思う | 2 どちらかといえば、減ると思う |
| 3 変わらないと思う | 4 分からない |

くみなさまにお尋ねします>

問 27 敬老パスの制度が及ぼす効果について、あなたはどのような効果があると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 高齢者への敬愛が示され、市民に敬老の心を広める効果
- 2 高齢者の外出意欲が高まり、健康増進や介護予防を推進する効果
- 3 高齢者の公共交通機関の利用機会が増え、交通渋滞や交通事故を減らす効果
- 4 高齢者の買い物や外食をする機会が増え、消費を増やす効果
- 5 高齢者の社会参加が促進され、生きがいを増やす効果
- 6 その他（ ）
- 7 特に効果があるとは思わない

問 28 あなたは、敬老パスの運営に年間約 50 億円（令和 5 年度予算）の市税が使用されており、高齢化の進展に伴い、運営費は増加傾向にあることをご存知でしたか。あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問 29 現在、敬老パスは 1,000 円～17,000 円の自己負担で年間 10,000 円～70,000 円分のチャージが可能となっていますが、あなたは、この自己負担について、どのようにお考えですか。あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

- 1 現在よりも自己負担割合を減らしたほうが良いと思う
- 2 現在の自己負担割合を維持したほうが良いと思う
- 3 ある程度の自己負担割合の増はやむを得ないと思う
- 4 現在よりも自己負担割合を増やしたほうが良いと思う

問 30 敬老パスは、札幌市内の 70 歳以上の方が利用できる制度ですが、札幌市の平均寿命は制度開始当初の昭和 50 年から、男性で 8.5 歳、女性で 10 歳延びています。

敬老パスの対象年齢について、あなたはどのようにお考えですか。あてはまるものに 1 つだけ○をつけてください。

※ 参考 札幌市における平均寿命 （男性） 昭和 50 年：72.8 歳 → 令和 2 年：81.3 歳
（女性） 昭和 50 年：77.4 歳 → 令和 2 年：87.4 歳

- 1 現行の年齢（70 歳）よりも引き下げたほうが良いと思う
- 2 現行の年齢（70 歳）のままで良いと思う
- 3 現行の年齢（70 歳）よりも引き上げたほうが良いと思う
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

<同封文書「アンケート調査にご協力ください！」Q6 及び Q7 をご一読のうえ、回答ください。>

問 31 あなたは「敬老健康パス」について、どのような仕組み等があれば多くの方が利用できると思いますか。あてはまるものすべてに○を付けてください。

- 1 制度の仕組みが単純であること
- 2 友人や家族等と一緒に参加ができること
- 3 サポート体制が整備されていること
- 4 ポイントを獲得できる活動の種類が充実していること
- 5 身体状況等により活動が難しい方も参加ができるよう配慮がされていること
- 6 ポイント交換先が魅力的であること
- 7 ポイント交換の上限額（現案：2 万円）を引き上げること
- 8 その他（ ）
- 9 わからない

6 最後に

1 男性 2 女性 3 その他

1	70歳～74歳	2	75～79歳	3	80歳～84歳	4	85～89歳	5	90～94歳
6	95歳～99歳	7	100歳以上						

1 中央区	2 北区	3 東区	4 白石区	5 厚別区
6 豊平区	7 清田区	8 南区	9 西区	10 手稲区

1 ご自宅（借家や親族との同居を含む） 2 老人ホーム等の施設
3 その他（ ）

1 親	2 配偶者	3 子	4 孫	5 兄弟姉妹
6 友人・知人	7 いなし	8 その他（	）	

1 会社員	2 公務員	3 自営業	4 パート・アルバイト
5 主婦・主夫	6 学生	7 無職	8 その他

1 要支援1 2 要支援2 3 要介護1 4 要介護2
5 要介護3 6 要介護4 7 要介護5 8 受けていない
9 過去に受けていたが、今は受けていない

- 180 -

Ⅲ 70歳未満調査

70歳未満調査票

敬老パスの利用実態等に関するアンケート

アンケートの回答方法について

◆アンケートの回答に当たっては、同封文書「アンケート調査にご協力ください!」についてもご一読ください。

◆郵送またはWEBからご回答をお願いします。

【郵送の場合】

アンケート調査票に回答をご記入のうえ、同封の返信用封筒（切手不要）でご返送ください。

【WEBの場合】

WEBから回答された方には抽選（15名）でQUOカード（2,000円分）をプレゼント!

下記URLにアクセスいただき、調査票右上に記載の「WEB回答用コード(※)」を入力のうえご回答ください。

※このコードは、有効回答を確認するためのものであり、個人が特定されるものではありません。

《回答フォーム》

・ <https://forms.gle/xsDbDqHqs4jr6MXU8>

右の読み取りコードからもアクセスできます。

（回答フォームからご回答いただく方は、紙の調査票を送付する必要はありません。）



◆封筒の宛名に記載のあるご本人様をご記入ください。ただし、ご事情により、ご本人様の記入が難しい場合には、ご家族の方に代筆していただいても構いません。

◆回答締め切り

令和6年1月18日(木) (郵送の場合は当日の消印有効)

1 健康に関する考え等について

問1 あなたは、健康寿命という言葉を知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 知っていた
- 2 聞いたことはあったが、意味は知らなかった
- 3 知らなかった

参考：同封文書「アンケート調査にご協力ください!」Q1

問2 あなたは、家族やご近所にお住まいの高齢者などの身近な高齢者の方々にどのような人生を過ごしてほしいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 趣味等の生きがいを持ち、自分らしく生き生きと過ごしてほしい
- 2 友人や家族等、他者との繋がりを持ってほしい
- 3 健康に気を配り、長生きしてほしい
- 4 いつもまでも働き続けてほしい
- 5 培った知識や経験を、若い世代へ伝えてほしい
- 6 身の回りのこと等、困ったときには遠慮なく周囲に助けを求めてほしい
- 7 その他（ ）
- 8 特にない

問3 あなたが将来にわたって健康になっていくと、どのようなよい変化があなたや周囲の方、札幌のまちに起こると思いますか。ご自由にお書きください。

2 デジタル機器の活用について

問4 あなたはスマートフォンをお持ちですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 はい ⇒ 「問5」へ 2 いいえ ⇒ 「問6」へ

＜問4で「1 はい」と回答した方にお尋ねします＞

問5 あなたは、スマートフォンを持ってどのようなことが便利になったと感じますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 アプリやSNS（※）等を通じて家族や友人等とコミュニケーションをとれること
- 2 カメラで写真やビデオを撮り、多くの思い出を保存できること
- 3 電子マネー等のキャッシュレス決済が利用できること
- 4 スケジュールの管理ができるようになったこと
- 5 自身の活動量（歩数・消費カロリー等）や健康状態を管理できるようになったこと
- 6 気軽に音楽や動画を楽しめること
- 7 災害時に必要な情報を入手できること
- 8 地図や位置情報を利用できること
- 9 インターネット等で簡単に知りたい情報を得られるようになったこと
- 10 その他（ ）
- 11 特に便利になったと感じることはない

※Facebook、X（旧Twitter）、LINE、Instagramなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス

3 敬老優待乗車証（敬老パス）の制度について

札幌市では、明るく豊かな老後の生活につながる取組として、「敬老優待乗車証（敬老パス）制度」を実施しております。

このたび、本市ではこの敬老パスを健康づくりと社会参加のきっかけを後押しし、これまでよりも多くの人に参加いただける「敬老健康パス」としてより良い制度へ発展させていきたいと考えております。

参考：同封文書「アンケート調査にご協力ください！」Q4～7

<みなさまにお尋ねします>

問6 札幌市では、「高齢者を敬愛するとともに、外出を支援し、明るく豊かな老後の生活の充実を図る」ことを目的として、市内の公共交通機関を利用できる敬老パスを交付しています。この制度を知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問7 あなたは、敬老バスの運営に年間約 50 億円（令和 5 年度予算）の市税が使用されており、高齢化の進展に伴い、運営費は増加傾向にあることをご存知でしたか。あてはまるものに 1 つだけ Q をつけてください。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問8 敬老パスの制度が及ぼす効果について、あなたはどのような効果があると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 高齢者への敬愛が示され、市民に敬老の心を広める効果
- 2 高齢者の外出意欲が高まり、健康増進や介護予防を推進する効果
- 3 高齢者の公共交通機関の利用機会が増え、交通渋滞や交通事故を減らす効果
- 4 高齢者の買い物や外食をする機会が増え、消費を増やす効果
- 5 高齢者の社会参加が促進され、生きがいを増やす効果
- 6 その他（ ）
- 7 特に効果があるとは思わない

問9 現在、敬老パスは1,000円～17,000円の自己負担で年間10,000円～70,000円分のチャージが可能となっていますが、あなたは、この自己負担について、どのようにお考えですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 現在よりも自己負担割合を減らしたほうが良いと思う
- 2 現在の自己負担割合を維持したほうが良いと思う
- 3 ある程度の自己負担割合の増はやむを得ないと思う
- 4 現在よりも自己負担割合を増やしたほうが良いと思う

問10 敬老パスは、札幌市内の70歳以上の方が利用できる制度ですが、札幌市の平均寿命は制度開始当初の昭和50年から、男性で8.5歳、女性で10歳延びています。

敬老パスの対象年齢について、あなたはどのようにお考えですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

※ 参考 札幌市における平均寿命（男性） 昭和50年：72.8歳 → 令和2年：81.3歳
（女性） 昭和50年：77.4歳 → 令和2年：87.4歳

- 1 現在の年齢（70歳）よりも引き下げたほうが良いと思う
- 2 現在の年齢（70歳）のままでいいと思う
- 3 現在の年齢（70歳）よりも引き上げたほうが良いと思う
- 4 わからない
- 5 その他（ ）

<同封文書「アンケート調査にご協力ください！」Q6及びQ7をご一読のうえ、回答ください。>

問11 あなたは、「敬老健康パス（案）」について、どのような仕組み等があれば多くの方が利用できると思いますか。あてはまるものすべてに○を付けてください。

- 1 制度の仕組みが単純であること
- 2 友人や家族等と一緒に参加ができること
- 3 サポート体制が整備されていること
- 4 ポイントを獲得できる活動の種類が充実していること
- 5 身体状況等により活動が難しい方も参加ができるよう配慮がされていること
- 6 ポイント交換先が魅力的であること
- 7 ポイント交換の上限額（現案：2万円）を上げること
- 8 その他（ ）
- 9 わからない

問12 敬老健康パスの素案について課題と感じた点があれば、ご自由にお書きください。

問 13 敬老パス及び敬老健康パスに関するご意見やご要望（充実を望むことなど）がありましたら、
ご自由にお書きください。

《裏面に続きます。》

4 最後に

F 1 あなたの性別は

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他

F 2 あなたの年齢は（令和5年12月1日時点）

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 2 20～29歳 | 3 30～39歳 | 4 40～49歳 | 5 50～59歳 |
| 6 60～64歳 | 7 65～69歳 | | | |

F 3 あなたは現在何区にお住まいですか

- | | | | | |
|-------|-------|------|-------|--------|
| 1 中央区 | 2 北区 | 3 東区 | 4 白石区 | 5 厚別区 |
| 6 豊平区 | 7 清田区 | 8 南区 | 9 西区 | 10 手稲区 |

F 4 あなたの現在のお住まいは

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 ご自宅（借家や親族との同居を含む） | 2 老人ホーム等の施設 |
| 3 その他（ | ） |

F 5 あなたの同居しているご家族は（あてはまるものにいくつでも○をつけてください。）

- | | | | |
|--------|---------|-------|--------|
| 1 親 | 2 配偶者 | 3 子 | 4 孫 |
| 5 兄弟姉妹 | 6 友人・知人 | 7 いなし | 8 その他（ |

F 6 あなたのご職業（あてはまるものにいくつでも○をつけてください。）

- | | | | |
|---------|-------|-------|-------------|
| 1 会社員 | 2 公務員 | 3 自営業 | 4 パート・アルバイト |
| 5 主婦・主夫 | 6 学生 | 7 無職 | 8 その他 |

《調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。》